



1 団員たちに訓示を行う澤村忠団長 2 通常点検後に火災予防を訴えた白百合保育園幼年消防クラブ 3 大人顔負けの松橋小少年消防クラブの通常点検 4 演奏で団員たちを鼓舞するラッパ隊 5 団員たちの点検を行う末松市長 6 水圧のかかったホースで上空18mの的を狙う放水競技の出場者たち

— 宇城市消防団出初式を開催 —

団員一丸となって地域を守るために

1/25 市消防団出初式が市役所北側駐車場で開催され、消防団員約800人が参加しました。積載車のサイレンとラッパ隊の演奏で始まった式では、団員たちが分団ごとに分列行進を行い、勇ましい姿を観客たちに披露しました。また、規律動作を競う通常点検や5人1組で長さ20mの消防ホース3本を連結し、約18m上空のかご

の中にあるボールを落とす放水競技を実施。団員たちは、日頃の訓練の成果を競い合いました。通常点検は、三角方面隊第4分団が、放水競技は三角方面隊第3分団が優勝。この日は、幼年消防クラブ1チーム、少年消防クラブ2チームも大人顔負けの通常点検を披露し、観客たちからは温かい拍手が送られました。



同級生が考案したレシピを味わう末松市長と児童たち

— ベジ1コンテスト給食特別賞のレシピを給食で —

同級生が考案したレシピを味わう

1/22 ベジ1コンテスト給食特別賞を受賞した海東小6年竹村環花さんのレシピ「たっぷり野菜のミネストローネ」を市内全小中学校の給食で提供。試食会が行われた同小では、末松市長も参加し、一緒に給食を味わいました。児童たちからは「野菜がたくさん入っていておいしい」などの声が聞かれました。



一千万人目となった西山隆博さん・美喜さん夫婦

— 指定管理者のJA熊本うきが記念品を贈呈 —

新鮮な農産物をこれからも多くの人に

1/15 平成22年に開所した市農林水産物直売交流施設「サンサンうきっ子宇城彩館」の利用客が一千万人を突破しました。同施設は、新鮮な農産物などを扱っており、県内屈指の人気を誇ります。一千万人目の利用者となった福岡県の西山さん夫婦には、JA 熊本うきの丸田博雄代表理事組合長から記念品が贈られました。

市ホームページには、たくさんの写真と詳しい内容を掲載しています。



ま ち の わ だ い
T O P I C S



深みのある歌声を会場に響かせたGGエコーズの皆さん

— 地元で活動する合唱団がふれあいコンサート —

地元に残る歌声

12/7 小川町の海東ふれあいセンターで地元の男声合唱団「GGエコーズ」がコンサートを開催。地域の人たちに元気と喜びを届けようと同団体が主催したもので約100人の観客が訪れました。「贈る言葉」などを披露したほか、世界で活動するバリトン歌手、八戸和男さんも参加し、深みのある声に観客は魅了されました。



松橋高校ALTのイアンさんも飛び入り参加し、多世代が交流

— 師走恒例の松橋町北11区の餅つき大会 —

餅つきを通して住民同士が交流

12/7 松橋町北11区主催の餅つき大会が同区内で開催され、約40人が参加。幅広い年代の住民交流と伝統文化の継承を目的に約20年前から同区が始めたもの。参加者たちは30翌のもち米をつき、約700個のもちを丸めました。参加した30代の親子は「餅つきをしたのが初めてで、楽しかった」と話していました。



豊野小中学校の代表者へ黒樺牛を渡す杉本光士郎社長(写真右)

— 自社ブランドの「黒樺牛」170觔を寄贈 —

地元の黒毛和牛を子どもたちへ

1/13 豊野町の(株)杉本本店が学校給食でおいしい黒毛和牛を味わってほしいと令和6年度から3回目の「黒樺牛」を寄贈。受け取った豊野小中学校の児童生徒は「給食で食べるのが楽しみ。市全体へ和牛のおいしさを伝えたい」と話しました。寄贈された牛肉は、1月20日に市内全小中学校でビーフシチューとして提供されました。



金管アンサンブルで会場を魅了した平成音楽大学の皆さん

— 海のピラミッドでクリスマスコンサート —

美しい音色や歌声が響く

12/20 市内外の人たちへ三角東港の魅力をもっとPRしようと、市地域おこし協力隊が初開催したクリスマスコンサートに、約120人が参加しました。平成音楽大学の金管アンサンブルの演奏や地元を中心に活動するコーラスグループ「コールマリーン」による定番のクリスマスソングなどの合唱に、観客は酔いしれました。